

### 保育の 環境整備を早急に



田代和誠議員  
(市民クラブ)

現在、待機児童がいる本市ですが、保育現場の環境整備の遅れが大きな原因と考えられます。①保育士の確保、②保育士の待遇改善、③発達障害児への環境整備、これからの対策をお尋ねします。

市長―①県の保育士就職支援センターを活用していきま  
す。また、国が保育士試験の  
受験資格認定基準の改正や資  
格取得のための費用補助など  
も行っていきます。②十分な休  
暇をとれるような勤務体制づ  
くりの指導が現在行われてお  
り、メンタルヘルス研修につ  
いても県に要望しています。  
私立保育園における保育士等  
処遇改善臨時特例事業費補助  
金の成果も踏まえ、今後どの  
ように改善していくのか近隣  
市町の状況を見ながら検討し  
ていきます。③受け入れ態勢  
と加配保育士に対する補助を  
どのように行っていくのか検  
討していきます。また、保護

者への支援として、保育所や  
幼稚園、小学校と保護者の情  
報共有を図り、一貫した継続  
性のある支援を充実するた  
め、就学サポートノートの活  
用について検討していきたい  
と思います。

### 端間自歩道橋「満天橋」 の安全性について



松村みやこ議員

自転車と歩行者の専用橋が  
暫定開通しました。延長12  
0m、幅4m、欄干に市花、  
藤の花をあしらったバルコニ  
ーつきの立派な橋です。しか  
し、道路に接続する取付道路  
は安全性に欠けると利用者か  
ら多数の指摘があつていま  
す。特に右岸のスロープ付階段は  
24%の勾配があり大変危険で  
す。①設計についてどのよう  
な協議がなされたのか。②今  
後の安全対策はどのように対  
応されるのかお尋ねします。

市長―①道路設計に関する基  
準及び技術指針を基本に、地  
元説明会において設計内容を  
確認していただき、県と協議

を行いながら詳細設計を行っ  
ています。②今後は利用状況  
を見ながら、必要に応じて安  
全施設の設置を検討してい  
きたいと考えています。  
都市建設部長―②右岸側のス  
ロープ付階段は非常に危険な  
状態なので工事完成までの  
間、午前7時から午後7時ま  
で補助員を配置します。ま  
た、県と協議し、前倒しで26  
年秋ごろの工事完成を目指し  
ています。



▲端間自歩道橋「満天橋」

### 障がい者支援について



田中雅光議員  
(公明党)

①国がおこなう障害福祉サ  
ービスでは利用限度額を設定  
していますが、地域生活支援

事業等では限度額の設定があ  
りません。他市では、障害福  
祉サービスに合算して地域生  
活支援事業の利用者限度額を  
設定したり、児童デイサービ  
スの利用者負担を全額支援し  
ている市町村もあります。今  
後、小郡市独自の負担軽減  
策を考えていますか。②医療  
的ケアに対応できる通所施設  
が近隣には少ないので充実が  
求められますが、検討してい  
ますか。

保健福祉部長―①他市の状況  
も踏まえ、サービス提供につ  
いて先行的に実施している自  
治体等の利用負担の軽減状況  
を参考にしながら検討を進め  
ていきたいと思ひます。②通  
所施設の利用は時期によつて  
定員いっぱい、希望しても  
利用できないという課題はあ  
ります。小郡市単独では体制  
の問題も含めて難しい課題だ  
と思ひますので、近隣の状況  
を見ながら場合によっては広  
域的な取り組みも必要ではな  
いかと思ひます。

## 常任委員会 審査報告

### 総務文教常任委員会報告

総務文教常任委員会は、12  
月5日に開催され、付託を受  
けた執行部提出議案11件(分  
割付託1件を含む)の審査を  
行いました。主な質疑は次の  
とおりです。

### 平成25年度小郡市一般会計 補正予算(第3号)の承認に ついて(議案第82号)

小郡中学校改修事業880  
万円を増額は、小郡中学校の  
井戸水から基準値を超えるテ  
トラクロロエチレンが検出さ  
れたため、井戸水から水道水  
に切り替えるための工事費用  
です。

問・学校施設においては、將  
来的に水道水に切り替えてい  
く計画ですか。

答・井戸水の使用については、  
文部科学省が基準を定めてお  
り、現在、小郡小、立石小、  
三国小、立石中が飲料用とし  
て使用しています。教育委員  
会としては、基準値内であれ

ば使用していききたいと考えています。

**保健福祉常任委員会報告**

保健福祉常任委員会は、12月6日に開催され、付託を受けた執行部提出議案6件（分割付託1件を含む）の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

**平成25年度小郡市一般会計補正予算(第3号)の承認について(議案第82号)**

生活保護扶助費3290万円の増額は、医療費扶助費の増加に伴う3千万円の増額と生活保護世帯の増加に伴い、住宅扶助費・教育扶助費が増加しているために290万円を増額するものです。

問・医療費を請求されている方の人数と割合について。

答・11月末の被保護者総数は321名で、その内、入院が41名、外来が211名です。入院は全体の12.8%、外来は全体の65.7%になっています。

**都市経済常任委員会報告**

都市経済常任委員会は、12月9日に開催され、付託を受けた執行部提出議案11件（分割付託1件を含む）の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

**小郡市税条例の一部を改正する条例の制定について(議案第75号)**

地方税法等の一部改正に伴い、関係条文の改正を行うものです。主な改正内容は、公的年金における個人住民税の特別徴収に関し、年度途中に市外に転出された場合でも特別徴収が継続できることになったことや、配当・株式譲渡益等に係る特別軽減税率が廃止されたため、附則に定めていた暫定的な事項を改正、廃止するものです。

問・軽減税率の廃止に伴い、今後見込める税額ほどの程度増えますか。

答・県が特別徴収を行っており、その一部が市に交付されます。その金額に軽減税率が反映していますので、若干の増収になると考えています。

**主な議案の内容**

次の19件の条例改正は、平成26年4月1日から消費税率8%が適用になることに伴い、施設の使用料等を改正するものです。

- ★小郡市行政財産使用料条例 (議案第59号)
- ★小郡市生涯学習センター条例 (議案第60号)
- ★のぞみがおか生楽館設置条例 (議案第61号)
- ★小郡市交流センター条例 (議案第62号)
- ★小郡市公民館設置条例 (議案第63号)
- ★小郡市文化会館設置条例 (議案第64号)
- ★小郡市体育施設条例 (議案第66号)
- ★小郡市地域運動広場条例 (議案第67号)
- ★小郡市立学校施設使用料条例 (議案第68号)
- ★小郡地区コミュニティセンター設置条例 (議案第70号)
- ★小郡市高齢者社会活動支援センター条例 (議案第71号)
- ★小郡市総合保健福祉センター条例 (議案第72号)
- ★宝満ふれあいセンター設置

- 条例 (議案第73号)
- ★小郡市農産加工センター設置条例 (議案第74号)
- ★小郡市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例 (議案第76号)
- ★小郡市葬斎場設置条例 (議案第77号)
- ★小郡市道路路占用料徴収条例 (議案第78号)
- ★小郡市都市公園条例 (議案第79号)
- ★小郡市下水道条例 (議案第81号)

- ★小郡市立教育集会所設置条例の一部を改正する条例の制定について (議案第65号)
- 平成26年4月1日から消費税率8%が適用になることに伴う施設使用料の改正と毎週火曜日の御原教育集会所の休所日を廃止するものです。

- ★小郡都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について (議案第80号)
- 地方税法等の改正に伴い、延滞金の割合等を改正するものです。

- ★平成25年度小郡市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)の承認について (議案第83号)
- 保険給付費9380万3千円の増額については、平成25年4月から9月までの半年間の給付実績をもとに補正するものです。



- ★平成25年度小郡市下水道事業特別会計補正予算(第3号)の承認について (議案第84号)
- 受益者負担金2334万9千円の増額については、イオン小郡建設に伴うものです。